

看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画

2024年度

項目	現状 及び 課題	2024年度目標	目標達成の為の具体策	達成目処 (時期)	評価 (2025年4月)
有給休暇	有給平均取得率90% 平均取得日数13.6日	有給平均取得率100% 平均取得日数14日	・看護師、看護補助者の積極的な募集(ハローワーク・ネット媒体・ホームページ掲載) ・時間外業務の把握(総看護師長、病棟師長) ・全体朝礼、職場連絡会議での繰り返し周知 ・面談による個々のニーズの把握	2025年3月	☒ 4月以降の看護職員採用は順調
					☒ 看護職員の平均有給取得率:95.0%
					☒ 看護職員の平均有給取得日数:13.6日
残業	時間外労働が無いよう業務内容調整 年間残業時間102時間。1人当たり1時間	緊急時対応以外残業 残業0を目指す	・全体朝礼、職場連絡会議での繰り返し周知 ・面談による個々のニーズの把握	2025年3月	☒ 看護職員の平均残業時間:7.6時間 ☒ インフル・コロナ・疥癬の感染対応増
休暇	半日・時間単位の休暇	半日・時間単位での 休暇取得	・夜勤明け翌日は公休 ・全体朝礼、職場連絡会議での繰り返し周知 ・面談による個々のニーズの把握	2025年3月	☒ 当年付与の有給休暇取得は順調
夜勤	3人夜勤体制	各病棟3人夜勤体制維持	各病棟3人夜勤体制	2025年3月	☒ 体制確保済み
多職種との 業務分担	薬剤師: 処方箋管理、配薬カート内セッティング、入院時、持参薬の管理 医療相談員: 転院、入院相談、各種問い合わせ対応、入退院支援	現状継続 現状継続	・処方箋管理、配薬カート内セッティング ・入院時持参薬の管理 ・転院・入院相談・各種問い合わせ対応、入退院支援	2025年3月	☒ 現状継続。 相談員⇄病棟・医師との対話・Mtgを継続中。
看護補助者の 配置	早番、遅番の配置による業務分担 夜間帯看護補助者の配置	看護補助者採用最低2名	・早番、遅番の配置による業務分担 ・夜間帯看護補助者の配置 ・看護師、看護補助者の積極的な募集 ・看護資格取得支援制度の周知、推奨	2025年3月	☒ 看護補助者の採用するも退職もあり充足には至らず。 採用条件見直し等にて配置強化を目指す。
妊娠・子育て、 介護中の 職員への支援	産前産後休暇:産前6週間、産後8週間の休暇 母性健康管理の為の休暇:妊娠中、産後1年以内の職員で所定労働時間内に健康検査または保健指導が必要な場合の休暇	現状継続	・全体朝礼、職場連絡会議での繰り返し周知 ・面談による個々のニーズの把握 ・時短勤務、夜勤免除	2025年3月	☒ 現状継続。 福利厚生ガイドブック配布にて制度の周知と利用を促進。 休職前面談、復職時面談の実施。
育児休業 子の看護休暇	育児休業: 生後満1年に達しない子を育てる場合 1年の休業 子の看護休暇: 小学校1年生を終了するまでの子が負傷、疾病にかかった時の看護休暇	現状継続	・全体朝礼、職場連絡会議での繰り返し周知 ・面談による個々のニーズの把握	2025年3月	☒ 現状継続。 福利厚生ガイドブック配布にて制度の周知と利用を促進。 休職前面談、復職時面談の実施。
介護休暇	介護休業: 病院の許可を受け要介護状態にある家族を介護するための休業	現状継続	・全体朝礼、職場連絡会議での繰り返し周知 ・面談による個々のニーズの把握 ・時短勤務、夜勤免除	2025年3月	☒ 現状継続。 福利厚生ガイドブック配布にて制度の周知と利用を促進。 休職前面談、復職時面談の実施。
保育費補助	小学校入学までの児童への保育費全額補助	現状継続	・全体朝礼、職場連絡会議での繰り返し周知 ・面談による個々のニーズの把握	2025年3月	☒ 現状継続。 福利厚生ガイドブック配布にて制度の周知と利用を促進。
学童費補助	小学1年～4年までの児童への学童保育費全額補助	新規程揭示	・時短勤務、夜勤免除 ・新規程揭示	2025年3月	☒ 休職前面談、復職時面談の実施。